

シラバス(国語科)

科目名	現代文B 古典B	学年	3		教科書	【精選現代文B新訂版】・【精選古典B改訂版】	大修館書店
		必履修の別 (必・選必・コース選)	必履修			・改訂版プログレス 総演習 発展編(現・古) ・2024共通テスト対策【実力養成】重要問題集(現・古) ・進研WINSTEP三訂版(現・古) ・共通テスト国語対策問題集【標準から実践へ】合冊版(現・古) ・入試現代文へのアクセス 基本編・発展編 ・共テ・センター試験国語過去問題 現代文/古典 平成30年～令和4年+プレテスト ・改訂版現代文キーワード読解 ・つながる・まとまる古文単語500PLUS ・新精選古典文法改訂版 ・必修新明説漢文 ・読解力と表現力を高めるSDGs現代文 ・共通テスト対策国語完答32	いっずな書店 Learn-s Learn-s 桐原書店 河合出版 尚文出版 Z 会 いっずな書店 東京書籍 尚文出版 三省堂 尚文出版
学科	国際文科 普通科 理数科	単位数	4 4 4	使用教材	副教材		
系統科目	現代文B(3年必・2単位)、古典B(3年必・2単位)						
学習目標							
○多くの優れた文章に触れ、言語感覚を磨き、国語を的確に理解し、適切に表現する能力を育成する。これまで培った国語力を土台として、言語運用能力を向上させるとともに、取り巻く社会や問題に対する関心と考察を深め、人生を豊かにする態度を育てる。							
【学習方法のポイント】							
○復習を中心に基礎学力の定着を図り、共通テストに対応する「応用力」の土台づくりを徹底する。 ○平日・休日の学習計画を立て、家庭学習の習慣化を図る。 ○定期考査以外に古文単語・現代文単語テストを行い、共通テストに対応した演習を実施する。							
【学習評価と観点】							
○ 次の4つの観点に基づき、学習内容のまとめりと下記の評価マトリクスにより評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。							
①関心・意欲・態度	国語・言語文化・伝統に対する関心を深め、進んで表現し理解しているか。						
②話す・聞く能力	目的や場面に応じ、筋道を立てて話す。また、他者の立場を尊重しながら的確に聞き取っているか。						
③書く能力	相手や目的に応じ、筋道を立てて、論理的に文章を書くことができるか。						
④読む能力	目的に応じて、様々な文章を的確に読み取り、論理の展開や構成を的確にとらえているか。時代背景を踏まえ、古典に表れた思想や感情を的確に読み取っているか。						
⑤知識・理解	表現と理解に役立てるための音声、文法、表記、語句、語彙、漢字などを理解し、知識を身につけているか。古典の理解に役立てるための音声、文法、表記、古語、語彙、常識などを理解し、知識を身につけているか。						
	評価方法／観点	①	②	③	④	⑤	備 考
	学習状況観察	◎	◎	—	○	◎	自己評価の実施
	ノート・ワークシート	○	—	◎	◎	○	誤答レポートを含む
	課題レポート等	○	◎	◎	—	—	長期休業中の課題を含む
	単元テスト等	—	○	◎	◎	◎	速読、単元テスト等を実施
	定期考査	—	—	◎	◎	◎	中間・期末(1、2学期)
※表中の◎は観点の中でより重視するところです。							
○ 定期テストや模試を活用し、自分の学力や、校内、全国での立ち位置を確認し、学習に活かそう。							
【定期テスト範囲(目安)】※追加・変更することもある。							
学 期	1学期	中間	教科書(単元)				備 考
		期末	教科書(現代文・古典)、現代文・古文単語、古典文法				初見問題含む、副教材からも出題
	2学期	中間	教科書(現代文・古典)、現代文・古文単語、古典文法				初見問題含む、副教材からも出題
		期末	共通テスト対策 実力養成重要問題演習 現代文・古典 総合版 センター試験国語過去問題 平成28～令和2年				初見問題含む
【学習サポート】							
○大学入試に対応する、確かな学力(国語)を育成すべく、授業の工夫・充実を図る。 ○少人数の授業形態で、きめ細やかな指導を行う。							